

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	・日常的な外出支援について、コロナ禍で以前よりも規模が縮小しており、日常に出かけられているとは言えない。その為、歩く機会も減っており、ご利用者の下肢筋力の低下なども起きている。	・散歩を習慣化することで運動の機会を増やし、下肢筋力の維持をはかる。 ・外出に必要な体力や筋力を維持向上する。	・近場への散歩といった身近な外出の機会を充実していき、距離や時間を伸ばしていく。	12ヶ月
2	10	・満足度についてご利用者や家族からのアンケートを取っているが、集めるだけになっており、フィードバックが出来ていない。	・頂いた意見をしっかり反映させて改善をはかり、満足度の向上にもつなげていく。	・家族会等でのアンケートに対する改善報告の機会をつくる。	6ヶ月
3	35	・年2回の消防・避難訓練を計画しているが、地域との協力はなかなかすすんでいない。	・実際の避難時を想定し、地域や外部(消防等)が入ったときに、避難誘導がしやすいようにシステムを作っておく。	・避難済みの居室がひと目で分かるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。